

子どもたちとの探究を デザインする

子どもたちは生まれたときから、「なぜ」「どうして」「どのように」と、たえず世界に問いかけています。その問いかけに、答えを与えるのではなく、一緒に深めていくためには、どのようにすればよいのでしょうか。このイベントでは、講演を通して「探究」について理解を深めるとともに、アトリエ活動（ワークショップ）を通して「探究」のデザインについて共に考えたいと思います。

日時：2024年6月9日（日）14:00-16:00

場所：東京大学 情報学環・福武ホール（参加費無料）

申し込み方法：下記URLもしくはQRコードよりアクセスしてください。（先着120名）

<https://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/eventlisting/symposium/20240609symposium/>

申し込み締め切り：6月3日（月）



14:00-14:05 開会の挨拶
14:05-14:45 基調講演
講演者 秋田 喜代美 (教育学博士 学習院大学教授 東京大学名誉教授)
14:45-15:00 アトリエの紹介
15:00-15:15 休憩・移動
15:00-16:00 アトリエ体験活動 (@福武ラーニングスタジオ)

登壇者紹介

秋田喜代美

専門は保育学、発達心理学。日本保育学会理事、日本発達心理学会代表理事。こども家庭庁こども家庭審議会会長。東京都こども未来会議座長。

アトリエ体験コーディネーター

伊藤史子 (デザイナー・アトリエリスタ)
カンチェーミ潤子 (Cancemi Corporation JC Academy)
津田純佳 (アトリエリスタ)
ひぐちけえこ (画家)
山岸日登美 (まちの保育園こども園 ペタゴジカルチームディレクター)



主催：東京大学大学院 教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター（CEDEP）

CEDEPは、幼児教育・保育の振興に関する調査研究を推進するための国内大学で唯一の卓越した国際政策研究拠点です。東京都とCEDEPは、幼児教育・保育に関する協定を締結しています。このシンポジウムは東京都の支援を受けて実施します。

